

三重県の情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入ります。

【海況=30日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.0～13.3℃です。白子港の水温は平年より低め、比重は平年より高めで推移しています。
＜プランクトン＞現在、全漁場で植物プランクトンが発生しています。今後の動向に十分注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は伊曾島で十分量、城南以南でやや少なく～極端に少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
31日0時～10時現在、潮位図に比べて20cm～24cmで推移しています。

※潮位が高い日が続いております。日々の動向に注意してください。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月6日(水)です。

*採水は5日(火)

り情報の発行は2月7日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・30日》

(木曾岬) 色・伸びともに回復の兆しが見えてきたものの、葉体が広がり固くなっている。製品も前回より良くなっている。
(伊曾島) 主力漁場は引き続き生産に至っていない。張替えを行ったところは伸長待ちの状況。
(城南・赤須賀) 主力漁場では引き続き生産に至っていない。一部の漁場では、色・伸びともに回復の兆しが見えてきたものの、ガツキがある。

5回刈(2/8日)予想数量:伊曾島 80万枚 (桑名地区計 80万枚)
黒ばら海苔:1,000 kg

この時期の注意点等

広い範囲で栄養塩量の低下が見られます。摘採可能な網の全力摘採を!!

30日の調査では、栄養塩量が伊曾島地区を除き極端に少ない状態にあり、プランクトンも全域で発生しております。また、松阪地区、伊勢地区では大型珪藻のユーカンピアが発生し、さらなる栄養塩量の低下が懸念されます。

本日の降雨、週末にも降雨の予報となっており、少しでも栄養塩量の回復を期待したいところです。

これから日照時間が長くなっていくことから、珪藻プランクトンの活性も強まる心配があります。摘採回数が多くなって、生産性が悪くなってきた網は早めに撤去し、潮通りを良くしてください。

1月25日第4回共販結果 ()は去年同期
枚数:23,603千枚(28,106千枚)
金額:311,076千円(340,173千円)
平均単価:13.18円(12.10円)

**5回刈(2/8)出品予想枚数
2,010万枚(1/31現在)**

《鳥羽地区の状況・23日》

(答志・桃取・菅島) 6回目生産中。伸びはあるが、色落ちが発生している。葉は依然細い。

5回刈(2月8日)予想数量:桃取350万枚、答志300万枚、菅島300万枚

(鳥羽地区計 950万枚)

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

